

7. 健康医療情報の分析

(1) 地域の概要

①人口及び人口構成の推移

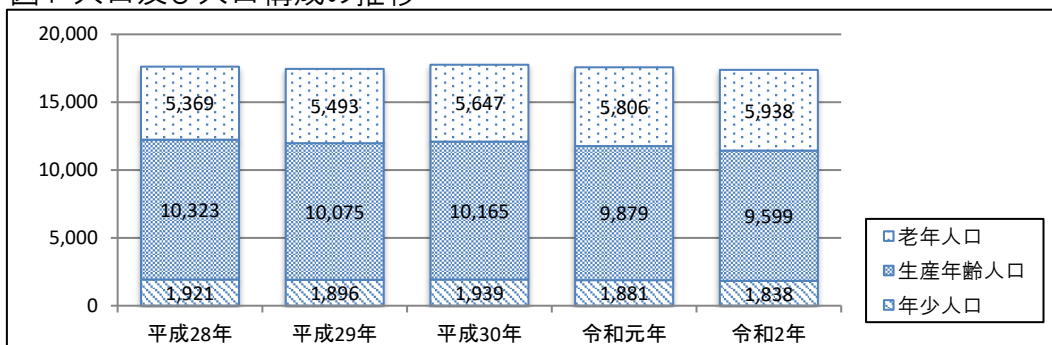
- ・三春町の人口は、令和2年10月現在で17,375人となっており、前年と比較して191人減少しています。
- ・人口構成をみると、年々老年人口が増加傾向にあり、年少、生産年齢人口が減少傾向にあります。
- ・高齢化率は、令和2年10月現在で34.2%になっています。

表1 人口及び人口構成の推移

	人口総数	年少人口		生産年齢人口		老年人口 (高齢化率)	
		人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)
平成28年	17,613	1,921	10.9	10,323	58.6	5,369	30.5
平成29年	17,464	1,896	10.9	10,075	57.7	5,493	31.5
平成30年	17,751	1,939	10.9	10,165	57.7	5,647	31.8
令和元年	17,566	1,881	10.7	9,879	56.2	5,806	33.1
令和2年	17,375	1,838	10.6	9,599	55.2	5,938	34.2

※出典：広報みはる、平成28年～令和2年10月1日現在住基人口

図1 人口及び人口構成の推移



②国保人口及び国保人口構成の推移

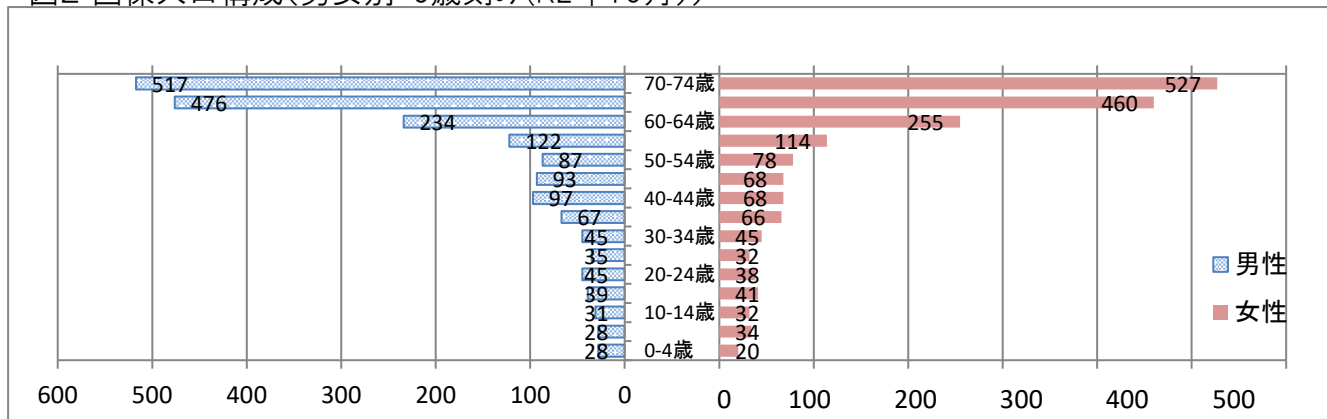
- ・三春町の国保人口は、令和2年度10月現在で3,822人となっており、前年度と比較して23人減少しています。
- ・国保加入率は年々減少しており、令和2年度は0.1%上昇しています。
- ・国保人口に占める前期高齢者割合は51.6%と国保人口の約1/2を占めています。

表2 国保人口の推移及び加入率

	被保険者数(人)	前期高齢者		加入率(%)	平均年齢(歳)
		人数	割合(%)		
平成28年	4,292	1,840	42.9	24.4	54.7
平成29年	4,113	1,903	46.3	23.6	55.2
平成30年	3,969	1,914	48.2	22.4	55.7
令和元年	3,845	1,924	50.0	21.9	56.3
令和2年	3,822	1,972	51.6	22.0	56.3

抽出データ：国民健康保険(資格)システム、KDB「人口及び被保険者の状況」

図2 国保人口構成(男女別・5歳刻み(R2年10月))



③死亡の状況

・三春町の死因別死亡率をみると、脳血管疾患が、県や国と比較して高い状況です。平成30年度は、糖尿病の死亡割合が高くなっています。
 ・全死因の多くを生活習慣病が占めています。

表3 主要死因別の状況(全国)

全国		総数	悪性新生物	心臓病	脳血管疾患	糖尿病	腎不全	自殺
平成28年	死亡数	741,510	367,905	196,768	114,122	13,658	24,763	24,294
	割合		49.6%	26.5%	15.4%	1.8%	3.3%	3.3%
平成29年	死亡数	739,390	370,187	196,237	112,036	13,327	24,559	23,044
	割合		50.1%	26.5%	15.2%	1.8%	3.3%	3.1%
平成30年	死亡数	738,888	372,812	197,857	109,227	13,471	24,600	20,921
	割合		50.5%	26.8%	14.8%	1.8%	3.3%	2.8%
令和元年	死亡数	747,201	373,187	204,720	109,818	13,964	25,127	20,385
	割合		49.9%	27.4%	14.7%	1.9%	3.4%	2.7%

※出典：KDB「地域の全体像の把握」

表4 主要死因別の状況(福島県)

全国		総数	悪性新生物	心臓病	脳血管疾患	糖尿病	腎不全	自殺
平成28年	死亡数	13,962	6,128	4,151	2,528	295	439	421
	割合		43.9%	29.7%	18.2%	2.1%	3.1%	3.0%
平成29年	死亡数	14,039	6,302	4,110	2,478	280	458	411
	割合		44.9%	29.3%	17.7%	2.0%	3.3%	2.9%
平成30年	死亡数	13,779	6,415	3,944	2,380	308	384	348
	割合		46.6%	28.6%	17.3%	2.2%	2.8%	2.5%
令和元年	死亡数	14,044	6,461	4,083	2,396	282	444	378
	割合		46.0%	29.1%	17.1%	2.0%	3.2%	2.7%

※出典：KDB「地域の全体像の把握」

表5 主要死因別の状況(三春町)

全国		総数	悪性新生物	心臓病	脳血管疾患	糖尿病	腎不全	自殺
平成28年	死亡数	141	65	46	24	4	1	1
	割合		46.1%	32.6%	17.1%	2.8%	0.7%	0.7%
平成29年	死亡数	123	58	29	29	2	1	4
	割合		47.2%	23.6%	23.6%	1.6%	0.8%	3.3%
平成30年	死亡数	128	61	25	23	9	6	4
	割合		47.7%	19.5%	18.0%	7.0%	4.7%	3.1%
令和元年	死亡数	113	51	26	30	2	2	2
	割合		45.1%	23.0%	26.5%	1.8%	1.8%	1.8%

※出典：KDB「地域の全体像の把握」

表6 男女別平均寿命

	三春町		同規模		福島県		国	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
平成28年	78.2	86.4	79.3	86.3	78.8	86.1	79.6	86.4
平成29年								
平成30年	81.3	86.9	80.4	86.9	80.1	86.4	80.8	87.0
令和元年								

※出典：KDB「地域の全体像の把握」

④医療費の推移

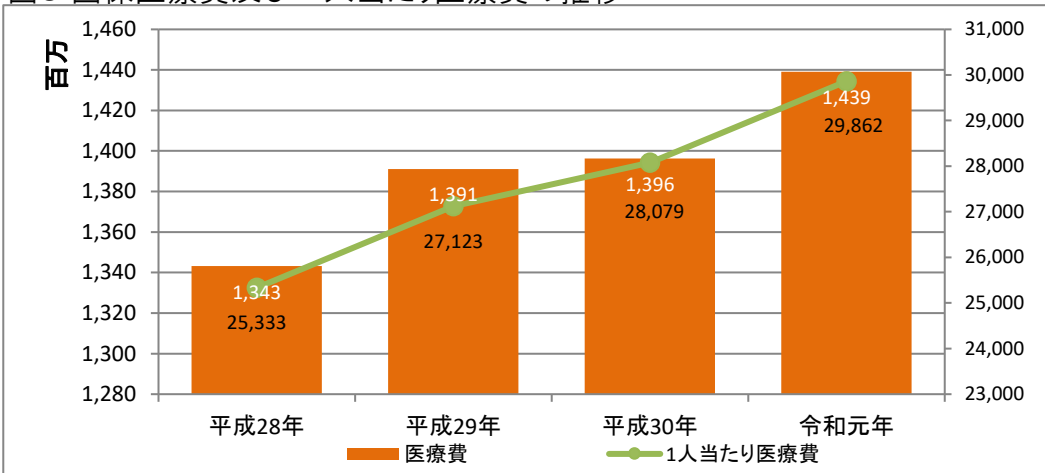
- ・三春町の国保加入者の令和元年度医療費は、約14億3千万円であり、平成30年度と比較して、約4千2百万円増加しています。
- ・1人当たり医療費は、同規模平均を下回るが、前年度と比較して増加しています。

表7 国保医療費及び一人当たり医療費の推移

	医療費	1人当たり医療費	同規模平均	受診率	備考
平成28年	1,343,164,630	25,333	28,521	804	
平成29年	1,391,102,050	27,123	29,615	827	
平成30年	1,396,348,760	28,079	29,946	851	
令和元年	1,439,134,020	29,862	31,139	852	

※医療費＝医科+調剤+歯科 ※抽出データ：KDB「健診医療介護からみる地域の健康課」

図3 国保医療費及び一人当たり医療費の推移



⑤介護費及び介護認定率の推移

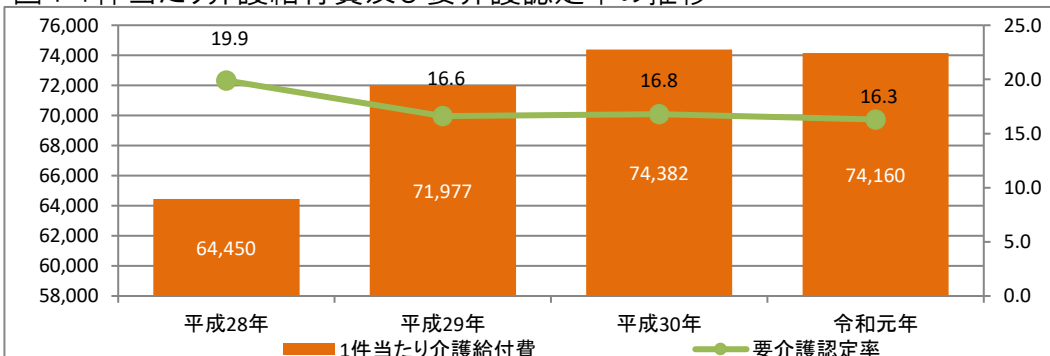
- ・三春町の介護給付費は、約14億7千万円であり、過去2か年と比較すると減少していますが、1件当たりの介護給付費は経年的に増加傾向にあります。
- ・令和元年度要介護認定率は、16.3%となっています。

表8 1件当たり介護給付費及び要介護認定率の推移

	介護総給付費	総件数	1件当たり介護給付費	要介護認定率	備考
平成28年	1,455,656,638	22,586	64,450	19.9	
平成29年	1,506,918,060	20,936	71,977	16.6	
平成30年	1,524,835,275	20,500	74,382	16.8	
令和元年	1,475,107,811	19,891	74,160	16.3	

※要介護認定率＝要介護度1以上と認定された者の割合 ※抽出データ：KDB「地域の全体像の把握」

図4 1件当たり介護給付費及び要介護認定率の推移



(2)介護・医療・健診データの分析

①介護の状況

ア 要介護認定状況の推移

- ・三春町の要介護認定者数は、令和元年度末で901人となっており、前年度と比較して43人減少しています。
- ・要介護認定者の有病状況をみると、心臓病、脳疾患、精神疾患、筋・骨疾患が高い状況にあります。
- ・40歳から64歳の2号被保険者においては、心臓病、脳疾患、筋・骨疾患が高い状況にあります。

表9 要介護認定状況(認定者数)の推移

	2号被保険者	1号被保険者							備考
		要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	
平成28年	31	127	88	219	133	131	137	124	
平成29年	27	128	81	202	134	133	143	115	
平成30年	32	148	84	178	144	128	151	111	
令和元年	32	136	82	190	142	125	139	87	

※抽出データ:KDB「要介護(支援)者有病状況」

図5 要介護認定状況(認定者数)の推移

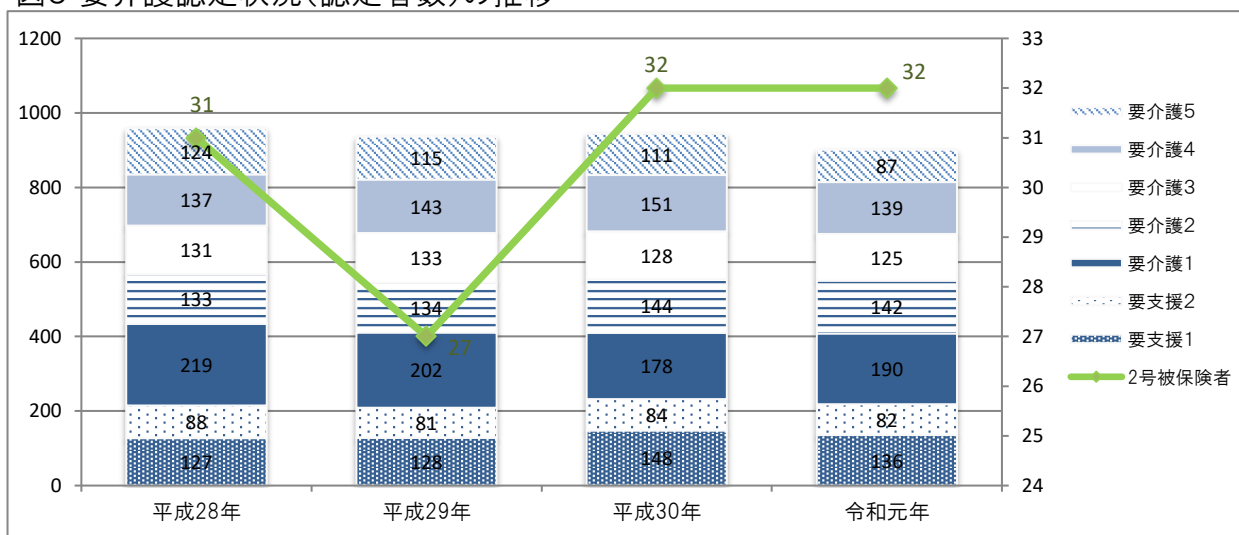


表10 要介護認定者の有病状況(令和元年)

	2号被保険者	1号被保険者						
		要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
糖尿病	16.5	21.4	21.5	16.9	17.8	17.3	13.6	14.5
(再掲)糖尿病合併症	3.7	4.9	2.0	3.4	3.0	2.0	2.5	0.3
心臓病	32.2	66.0	69.3	65.4	60.5	55.8	51.3	49.8
脳疾患	26.9	21.9	27.5	22.6	25.7	21.5	30.6	34.6
がん	6.0	14.7	12.6	12.8	12.3	12.1	8.1	6.1
精神疾患	14.5	31.1	22.7	41.9	41.7	38.9	39.6	39.9
筋・骨疾患	24.7	59.8	66.0	50.5	51.1	44.5	39.9	37.7
難病	7.2	2.8	5.1	3.9	1.8	0.8	1.7	3.4
その他	40.4	67.3	72.0	68.2	59.8	56.6	50.6	45.4

※抽出データ:KDB「要介護(支援)者有病状況」

②国保における医療の状況

イ 疾病別医療費内訳

- ・三春町の医療費(大分類)の多くを新生物、循環器系の疾患、内分泌、栄養及び代謝疾患が占めており、内分泌、栄養及び代謝疾患、新生物については県・同規模・国と比較して高い割合となっています。
- ・生活習慣病に注目してみると糖尿病、脂質異常症、脳血管疾患が県・同規模・国と比較して医療費割合が高くなっています。
- ・入院・入院外別にみると、入院では糖尿病と高血圧症、入院外では腎不全が高額となっています。
- ・それぞれ高額となる生活習慣病を経年でみると虚血性心疾患、脂質異常症が増加傾向にあります。

表11 大分類 医療費における疾病内訳(令和元年)

	三春町		県	同規模	国
	医療費	医療費割合	医療費割合	医療費割合	医療費割合
循環器系の疾患	197,046,800	14.5%	15.2%	14.8%	14.3%
内分泌、栄養及び代謝疾患	152,860,630	11.3%	10.4%	9.7%	9.4%
尿路性器系の疾患	86,397,570	6.4%	7.5%	8.1%	8.3%
新生物	234,080,400	17.3%	16.2%	16.0%	16.1%
精神及び行動の障害	106,562,330	7.9%	9.2%	8.5%	8.3%
筋骨格系及び結合組織の疾患	98,843,980	7.3%	8.5%	9.2%	8.8%
消化器系の疾患	93,235,130	6.9%	6.5%	6.1%	6.1%
呼吸器系の疾患	82,363,360	6.1%	5.5%	6.2%	6.3%
眼及び付属器の疾患	57,553,030	4.2%	4.0%	3.9%	4.0%
その他	246,886,330	18.1%	17.0%	17.5%	18.4%
計	1,355,829,560	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

※医科+調剤 ※大分類 上位9位以外は「その他」に集約
※抽出データ：KDB「大分類」

図6 医療費における生活習慣病疾病内訳(令和元年)

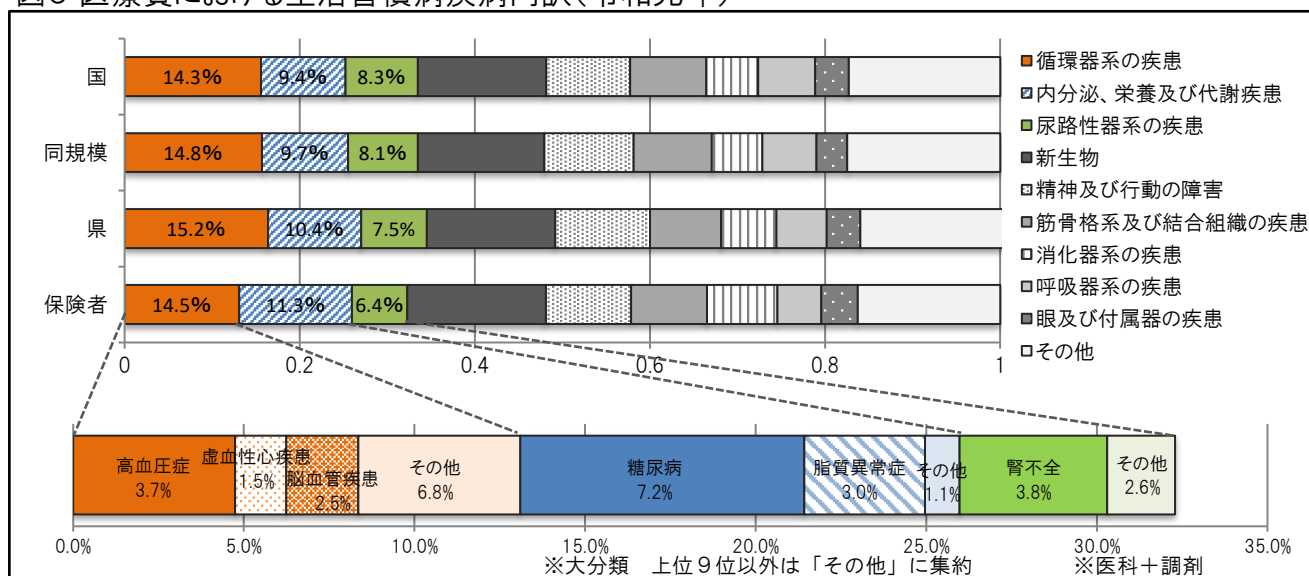


表12 医療費における生活習慣病疾病内訳抜粋(令和元年)

	三春町		県	同規模	国
	医療費(円)	割合	割合	割合	割合
糖尿病	97,750,060	7.2%	6.4%	5.9%	5.5%
高血圧症	50,293,850	3.7%	4.3%	3.9%	3.5%
脂質異常症	41,239,040	3.0%	2.8%	2.5%	2.6%
虚血性心疾患	20,341,850	1.5%	1.8%	1.6%	1.7%
脳血管疾患	34,359,720	2.5%	2.2%	2.3%	2.2%
腎不全	52,143,530	3.8%	3.9%	4.5%	4.9%
再掲 腎不全(透析あり)	44,547,800	3.3%	3.6%	4.1%	4.5%
慢性閉塞性肺疾患(COPD)	4,426,760	0.3%	0.2%	0.2%	0.2%

※抽出データ：KDB[大分類]「中分類」「小分類」

表13 生活習慣病等受診状況(1件あたりの費用額(外来・入院単価))(令和元年)

	入院		入院外	
	1件当たり費用額	件数	1件当たり費用額	件数
糖尿病	782,562	167	38,177	6,158
高血圧症	741,396	224	28,474	11,306
脂質異常症	556,703	162	27,154	9,755
脳血管疾患	734,431	97	32,906	1,637
心疾患	755,157	59	49,310	1,592
腎不全	953,702	38	119,818	550
精神	514,456	301	28,995	4,041
悪性新生物	771,031	259	63,737	2,419
歯肉炎/歯周病	256,182	5	13,041	4,664

※抽出データ：KDB「健診医療介護からみる地域の健康課題」

表14 生活習慣病患者数の推移

	生活習慣病 総数(人)	脳血管疾患	虚血性心疾患	高血圧症	糖尿病		脂質異常症	
					インスリン療法	糖尿病性腎症		
平成28年	1,760	134 7.6%	153 8.7%	1,002 56.9%	448 25.5%	44 9.8%	60 13.4%	806 45.8%
平成29年	1,735	150 8.6%	137 7.9%	989 57.0%	485 28.0%	36 7.4%	71 14.6%	826 47.6%
平成30年	1,721	155 9.0%	136 7.9%	987 57.4%	475 27.6%	37 7.9%	60 12.6%	810 47.1%
令和元年	1,641	136 8.3%	134 8.2%	915 55.8%	451 27.5%	35 7.8%	61 13.5%	778 47.4%

※抽出データ：KDB「様式3-1」

ウ 人工透析患者の状況(平成28年～令和2年の5月診療分より抽出)

- ・人工透析患者の男女別で比較すると男性が約90%を占め、特に男性の40歳から64歳の患者数が多くなっています。
- ・平成28年からの人工透析にかかる件数においては、単年ごとに増加や減少に転じていますが、医療費については、入院、外来共に増加傾向にあります。
- ・人工透析患者の合併症の推移をみると、糖尿病を合併症に持つ人が全体の7割以上、虚血性心疾患が5割以上を占めています。

表15 人工透析患者数の推移

	実人数	男性			女性		
		40歳未満	40歳～64歳	65歳～75歳未満	40歳未満	40歳～64歳	65歳～75歳未満
平成28年	9	0	6	1	0	2	0
平成29年	8	0	5	2	0	1	0
平成30年	9	0	6	2	0	1	0
令和元年	7	0	6	0	0	1	0
令和2年	9	0	8	0	0	1	0

※抽出データ：KDB「様式3-7」

図7 人工透析患者数の推移

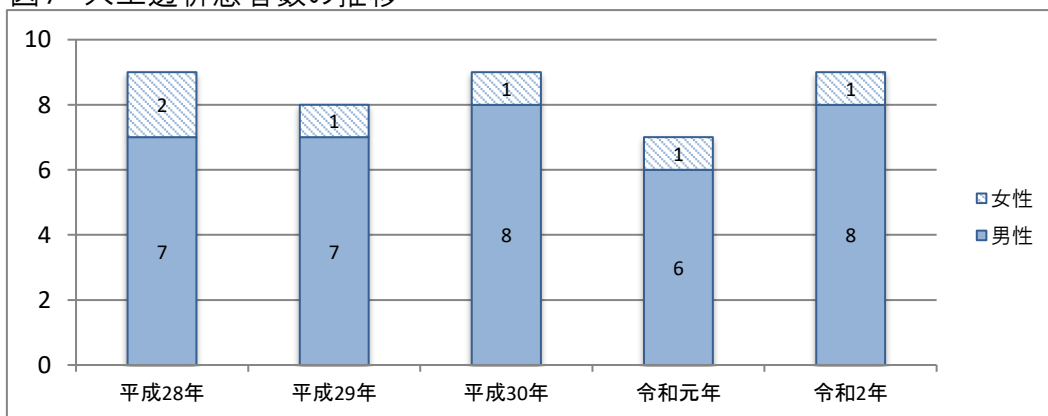


表16 人工透析(慢性腎不全)の年間医療費及び件数の推移(入院・外来)

	総額(円)	外来		入院	
		総額(円)	件数	総額(円)	件数
平成28年	42,994,900	37,620,350	90	5,374,550	12
平成29年	36,464,510	27,633,870	67	8,830,640	15
平成30年	36,245,230	28,264,030	64	7,981,200	9
令和元年	44,547,800	35,321,400	83	9,226,400	12

※抽出データ：最小分類 各年累計一慢性腎不全(透析あり)の年間総医療費より算出)

図8 人工透析(慢性腎不全)の年間医療費及び件数の推移(入院・外来)

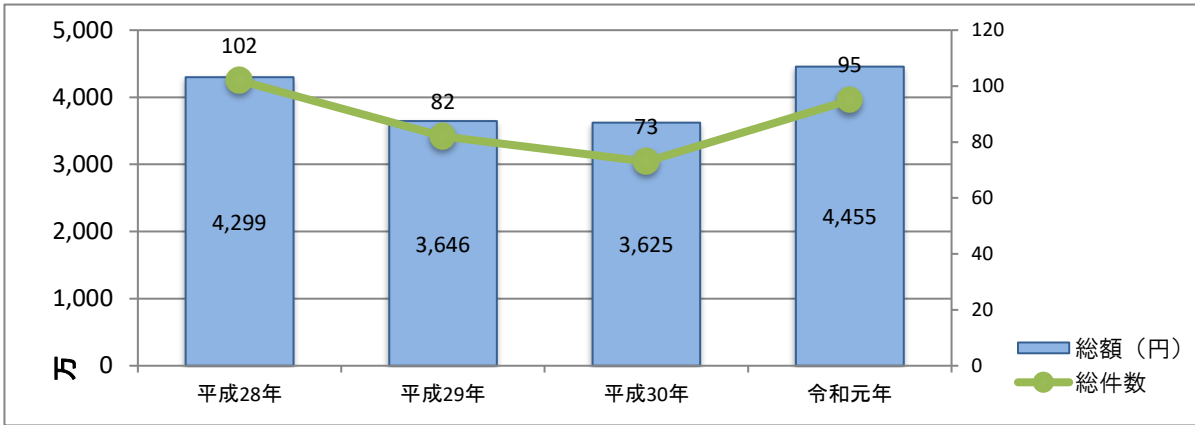


表17 人工透析患者の合併症の推移

人工透析 実人数	糖尿病		虚血性心疾患		脳血管疾患	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
平成28年	9	44.4%	2	22.2%	1	11.1%
平成29年	8	62.5%	3	37.5%	0	0.0%
平成30年	10	60.0%	4	40.0%	1	10.0%
令和元年	7	71.4%	4	57.1%	0	0.0%
令和2年	9	77.8%	5	55.6%	0	0.0%

※抽出データ:KDB「様式3-7」

図9 人工透析患者の糖尿病罹患状況の推移

